

## 埼玉県美術展覧会 寄居町から10人が入選!

5月27日から6月18日まで、県立近代美術館で埼玉県美術展覧会が開催されました。町からは「日本画」の部門で松本喜美子さん(伊勢原)、「洋画」の部門で柴崎恵子さん(岩崎)、西澤満さん(中郷)、保泉俊雄さん(関山)、村松泰弘さん(用土6)、「彫刻(石膏)」の部門で吉田壽美子さん(末野4)、「工芸」の部門で入江友芳さん(末野2)、「書」の部門で小野田春穂さん(三品)、津久井桂葉さん(中町)、「写真」の部門で木島宏さん(六供)が厳正な審査の結果入選されました。



## 熱気に包まれた市街地通りで よりの夏まつりが開催されました!

7月12日と13日に市街地通りで開催された「よりの夏まつり」。豊作と無病息災を祈り、男性みこし6基が掛け声とともに意気盛んに市街地を練り歩きました。

また、華やかな女性みこしと元気いっぱいの子どもみこしが、祭りを一層盛り上げました。



## 「青少年の非行・被害防止特別強調月間」の キャンペーンが実施されました!

青少年の非行・被害防止を呼び掛けるキャンペーンが実施されました。7月9日は城南地区児童生徒健全育成協議会(鳥塚和正会長)が鉢形駅等で、15日は男衾地区青少年健全育成協議会(吉田芳雄会長)が男衾駅で、また18日は寄居中学校区児童生徒健全育成協議会(長谷川弘幸会長)が寄居駅・桜沢駅・用土駅で行い、それぞれ午前7時から8時にかけて、延べ93人の役員が参加しました。

鉢形駅に参加した役員は「夏休み前にキャンペーンを行うことで、夏休み中の青少年の非行防止につながればいいと思います。このキャンペーンをきっかけに、非行防止への関心が高まってほしいです」と話してくれました。



## 田嶋榮次さん 少年補導栄誉銀章受章!



寄居警察署少年非行防止ボランティア連絡会の田嶋榮次さん(中町)が少年補導栄誉銀章を受章されました。この章は、多年にわたり少年の非行防止に尽力し、少年の健全育成に貢献された方に贈られるもので、田嶋さんは25年以上地域のために活動されています。

小・中学校での非行防止教室や夏休みの始まりと夏休み明けに実施される夜間補導活動、定期的に行われる街頭補導活動、寄居北條まつり非行防止キャンペーンなど、非行防止を広く呼び掛けています。

田嶋さんは「寄居警察署、少年指導員の皆さんのお力添えにより受章することができました。大変感謝しております。また、年々減少する補導件数に嬉しく思います。これからも青少年健全育成を推進してまいります」と話してくれました。

## 見ごろを迎えました! エキナセア祭

エキナセアの開花時季に合わせ、7月5日と6日に農産物加工施設「里の駅アグリ館」でエキナセア祭が開催されました。

5日はあいにくの小雨でしたが、限定60食のエキナセアうどんは完売となりました。他にもエキナセア苗の無料配布、エキナセアを使用したパンやまんじゅうの販売、エキナセア基礎講座などが行われました。



## 装いを新たに! コミュニティ助成事業で本町区のみこし修理



自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業で、本町区(布施茂区長)のみこしを修理しました。

この事業は、地域文化への支援や活力ある地域づくりなどのために助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的としています。

7月12日と13日に開催された「よりの夏まつり」で、装いが新しくなったみこしを皆さんにお披露目しました。